



# スクールリポート

学校教育課  
☎22-3679

学校生活の  
一コマを  
紹介



## 「地域の特色を活かして」 平和を考える学習

神戸小学校



●慰霊碑を観察する児童

本校では、6年生が総合的な学習の時間に、「平和学習」に取り組んでいます。校区内の渥美線神戸駅の近くに第二次世界大戦中に起きた渥美線機銃掃射による犠牲者の慰霊碑があり、そこで戦争体験者の話を聞くことによって、戦争の悲惨さを理解し、平和への願いをもつことができるよう、毎年学習しています。

今年度は、渥美線機銃掃射を目撃した方の証言を現地でも聞くことができました。児童は、想像を超える大変な経験をされた方が身近にいたことに衝撃を受けました。

また、戦闘機の飛来を目撃した方による紙芝居「前日物語」の上演を学校で行いました。読み手である作者の朗々とした声で始まったお話は、より一層戦争の悲惨さを感じさせました。

その後、児童は平等で平和な世界にしたいという願いをもち、それぞれ自分のテーマを設定して自主的に戦争について調べ、考えを発表しました。今後も平和について学習する場を持ち続けていきたいです。



●前日物語の上演会の様子



## 「心に残る思い出に」 やっと行けたよ！修学旅行

清田小学校

新型コロナウイルス感染症の拡大で日程が二転三転し、調整が難しかった昨年度の修学旅行ですが、3月9日(火)・10日(水)の1泊2日で、京都・奈良へ行くことができました。

6年生の児童だけでなく、保護者の方や教員も、「今度こそ行けるのか」「また行けなくなるのではないか」とひやひやしましたが、無事に行くことができほっとしています。

今回の修学旅行は、感染防止対策として、全行程をバスで移動しました。観光地では感染防止対策などが徹底されており、児童が楽しみにしていた清水寺の音羽の滝の水は、飲むことができなくなっていました。また、奈良公園では、観光客の減少で鹿せんべいをもらえず腹ペコの鹿が鹿せんべいを持った児童に勢いよく群がってくるというハプニングもありました。

見学地はどれもすいていて、一つ一つじっくりと見学することができました。そのため、三十三間堂にウグイス張りの廊下があることや、京都の街の景観を守るため、店の看板などが落ち着いた色で統一されていることに気付くことができました。

卒業前に、児童の心に残る思い出になりました。



●平等院鳳凰堂前で記念撮影